

# サカイ



# FENICE SACAY

インフォメーションマガジン

大阪・堺の街にあたらしい文化が生まれます。  
芸術文化の発信拠点フェニーチェ堺2019年秋グランドオープン



vol. **3**  
Fall



堺市真願図 吉田初三郎画 (1935年 昭和10年)  
堺市博物館所蔵



# 道

# ふれる堺

古墳時代から明治期までの堺の発展を語る上で外せないポイントは、海に面している土地の優位性而言しよう。堺は長期にわたるその土地の富を活かして発展してきたが、それを基の下でさえ続けられてきたのが「街道」である。

推古天皇21年(613年)「波太坂(大阪)より京(飛鳥)に至る大道(おおみち)を築く」と日本書紀に記された一節が有名であるように、日本初といわれる計画道路は、推古天皇時代に整備が始まったとされる。一説には、堺が起点とされる竹内街道がこれにあたると思われる。この日本初の国道とされる竹内街道をはじめ、堺には市内の発展を産み出す多岐の街道が存在するが、まずは堺の起りと共に街道の成り立ちを一緒に紹介しよう。

現在世界文化遺産登録をめざしている百舌古墳群と市古墳群が造られた5世紀のヤマト王朝とされる時代、当時はまだ整備された都城ではないが都が奈良盆地南部にあった。都を建設し運営するためには、人や物資の輸送がスムーズに行い、国内外の都市と繋がり文化や情報の収集が必須となるが、ご存知通り奈良(大和)にはその拠点となる海も港もない。そこでその港の役割の一翼を担ったのが大和である。堺が奈良の外港として機能を果たすために、奈良と堺の往来がしかりと確保されることになり、後の竹内街道、長尾尾道と名幹線道路が整備された。ただ古墳時代には「さかい」という地名は存在していない。

そして京都に移り住らばらくた太平安時代後期に、ついに「さかい」の地名が記録される。摂津国と和泉国の国境にきた町だから「さかい」。またこの間に単線軌道、都の玄関口として姿を現した堺は、町がでてから自治時代の初めまで約800年もの間、その名の通り2つの国境にまたがり続けることに。また堺と和歌山方面を結ぶ道としては紀州街道があった。雄山峠越えのところが熊野街道と重複する。江戸時代の参勤交代の際、紀州徳川家の藩士の行列が進んだ道としても知られている。現在でもその当時の面影を残す史跡を見ることができると知られている。

堺には1つに5つの主要街道(竹内、長尾、熊野、西高野、紀州)があるが、紀州街道と熊野街道は大坂方面から堺に入ってくる道もあるわけで、堺を起点とし考えたら都合7街道が堺を出発点として発展していったことになる。また主要街道の他、堺と各地を結ぶ街道は他にも、上神谷(にわかたに)方面の上神谷街道と呼ばれる一感應寺に参詣する道もある。別名妙見屋敷、風を過ぎて野道から呼ばれる鎮西峠越えに紀州粉河寺に至る街道なども多数存在していた。これらの街道も多くの人や物資が付き交うことにより堺の町は成長していった。

冒険にもあがけたが、堺の地理的な優位性は、奈良や京都はない海があることにある。海路には明石海峡を経て瀬戸内航路、また紀淡海峡を経て土佐方面への南海航路があった。これらのルートは海外に向けては道明船による中国へのルートと、琉球経由で東南アジアとも繋がるルートなどの一部であった。少なくとも主要海路は2ルートあり、堺の主要街道は海の道をなわとせると都合9街道となるわけだ。江戸時代以前にはこの主要9つもの街道の中心として堺は強国ハブを形成していた。堺を大坂市に育ててくれたのは街道と海のおかげ、といったも過言ではないかもしれない。

特に15世紀から16世紀にかけて、この9街道を通じて多くの人々や物資が往来したことで、当然情報も多く集まったことだろう。堺の商売は賑風満帆で、宣教師を通して、日本の金銀の大部分が集まる町、と言われた。進取の気風、自由の気風がふれた堺で、旗揚げよう、夢を抱いて多くの人々がこれらの道から堺を目指し、その夢と共に、堺の地は大きな発展を遂げたのであろう。

なるが、この国境が西に進むと海、東に進むと奈良方面となり長尾街道と一致していることも興味深い。街道を挟み両方の国がその街道によつてなされたことが想像できる史実といえよう。

## 堺をハブ都市へと育てた5つの街道と2つ海の道

さて道の役割は人の移動、物資の運搬が主なものとなるが、巡礼の道、参詣道として、宗教の広がりと共に道が整備されることも万国共通である。現在も関西には信仰の対象となる土地が多数存在するが、堺の街道と深く関連する道としては、神仏習合信仰や浄土信仰の聖地熊野、弘法大師が開いた高野山があげられるが、この2つの信仰の聖地と都を結ぶ道も街道として整備されていった。ではこの信仰の道いつの頃から発展したのであろうか。

平安時代後期に白河上皇が熊野へ御幸されて以降、上皇により熊野参詣が盛んになり、後白河上皇、後白河上皇、後鳥羽上皇を含めて、合わせて100回を超える熊野御幸が行われた。百人一首の熊野日記として有名な藤原定家も、後鳥羽上皇の熊野御幸に同行(同記)を日記「明月記」中に残してあり、その随行記である「熊野御幸記」(同記)は、当時の熊野詣の歌しい道のりの一端を窺い知ることが出来る資料となっている。その上皇が足しげく通つた熊野参詣ルートである熊野道上(堺は位置)、また白河上皇、鳥羽上皇が参詣した高野山へのルートの一つである西高野街道も堺を経由していた。高野山への参詣道は他にも



# PICK UP SACAY

# ピックアップ公演

## Rasa・北インド古典音楽ライブ2018

即興の芸術 ヒンドゥスターニー音楽

12月1日(土) 開演15:00 閉演14:30 堺市立東文化会館 3階フラットホール

シタール、タブラ、パーンサーリ聞き慣れない名前の楽器が響き出す北インド古典音楽。ヴァイオリンと両面太鼓が調和する豊かな表現、力強いリズム、音楽家、協達の音から、世界の文化を受け入れた街、帯を舞台に調和する異文化を是非体験してみたい。

出演者:シタール/野口晶彦、パーンサーリ/池田剛、タブラ/両面太鼓/上坂朋也、タブラ/藤澤バヤン、ヴァイオリン/葉進一

<前売>1,000円 <当日>1,500円 自由席

発売中

主催:堺市立東文化会館  
協賛:エアインディア  
後援:在大阪・神戸インド聴覚協会



W S 57485

## 桐文サウンド夢セレクション

“歌と歩いた青春Vol.2”

2019年

1月19日(土) 開演14:00 閉演13:30 堺市立桐文文化会館ホール

日本の音楽シーンに大きな影響を与えた1970年代～1980年代のフォーク&ニューミュージックの名曲たち。数十年の時を経てなお色褪せることなく世代を超えて取り継がれる名曲たちを指揮/井村謙貴、菅原謙:京東フィルハーモニー室内楽団の華やかな演奏でお届けします。第2回選曲となる今回はスペシャルゲストに大野真直(元方口)、名曲カバーに田中良和(テノール)、山本隆子(ボツス)を迎え、桐文ホールが1970年代にタイムスリップしたかのような“素敵なひととき”を演出します。

予定曲目:「青春の影」(チューリップ)、「神田川」(南こうせつとくまやば)、 「for you」高橋真梨子、「オリーブを植えるとき」(杏里)、「学生街の喫茶店」(方口)ほか。

<前売>4,500円 <当日>5,000円 全席指定

10月19日(金)発売  
主催:堺市立桐文文化会館



W S 51374

## アルテベルの夜のリバイバルコンサート

2019年

～金曜夜の冬の愉快なヴァイオリンコンサート～

2月9日(土) 開演19:00 閉演18:30 アルテベル(堺市立東文化会館) ホールロビー

ヴァイオリンの繊細技巧「ツィゴエネルグワイゼン」から冬の彩るクラシックの名曲、心揺さぶるラテン・タンゴ、映画音楽を愉快なトークと一緒にお楽しみください。

出演者:金曜環(ヴァイオリニスト)、西川真由美(ピアニスト)

予定曲目

・フレームス:ハンガリー舞曲第5番

・アンダーツツ:モリヤベリ

・ヒアツラリ:バルタゴ

・サラサテンツ:ゴエネルグワイゼン 他

※曲目は変更になる場合があります

<前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席

11月9日(金)発売

主催:アルテベル(堺市立東文化会館)



W S 92365

## スプリング・コンサート

2019年

3月10日(日) 開演14:00 閉演13:30 堺市立桐文文化会館ホール

堺市民が中心になって結成されたオーケストラ・堺フィルハーモニー交響楽団の恒例のコンサートです。本公演では、指揮に森香織を迎え、チャイコフスキー「スラヴ行進曲」、ホロディン「交響曲第2番」、ベートーヴェン「交響曲第5番(運命)」を演奏します。春のときどき、オーケストラの響きをお楽しみください。

指揮:森香織 管弦楽:堺フィルハーモニー交響楽団

<前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定

12月14日(金)発売

主催:(公財)堺市文化振興財団

共催:堺市立桐文文化会館



W S 92365

# 東文化会館



東文化会館

大正時代から綿々と続く文化活動の拠点「北野川」市中央東部に位置する東文化会館は、北野田駅南西開発事業により整備された文化会館で、「アマニス北野田」内に生涯学習施設「ベルヒル北野田」内に文化ホール「他」を有し、北野田駅に直結されているための利便性が高く、文化交流の拠点として親しまれています。北野田周辺は古くから文化活動が盛んに行われてきたモダンな地で、大正から昭和初期頃には、当時一線の俳優であり演出家であった倉橋仙太郎が立ち上げた「新文化村」がありました。彼は早稲田大学在籍時に坪内逍遙に薫陶を受け、島村龍彦と松井須磨子が立ち上げた「芸術座」に参加し、その後「新劇團」を立ち上げました。脚を悪い療養の為この地に移り住みました。そしてその胸にあるエネルギーを「新文化村」設立に注ぎこみ、庶民による演劇、文化活動を盛んに行い、後に銀幕のスターとなる大河内傳次郎などを多くの俳優やプロダクションなどを輩出しました。また「新文化村」は、プロレタリア文化村住宅というユニークで機能的な住宅を販売したことから、多くの文化人が移り住みその活動はより一層盛り上がりしました。また少し離れた場所になりますが、北野田駅にほど近い六軒長屋に昭和14年から6年半「夫婦善哉」で有名な織田作之助が新時代を過ごし、「高野聖」という秀作を残しています。そして現在のこの地の文化をけん引する東文化会館は、大阪府府内板橋の500㎡のギャラリーが併設された、舞台音響反射板や残響可変装置の運用により、クラシックのみならず多様な音楽や舞台公演にも対応可能なメインホールがあり、素晴らしいコンサートや舞台公演、バラエティに富んだ講座もしています。皆様も大正時代の香りを探し北野田と東文化会館に足をお運びください。

※本館は、堺市立東文化会館(〒592-8501)と堺市立桐文文化会館(〒592-8502)の2つの施設を指し、このページでは東文化会館(〒592-8501)について記述しています。

## 堺 アルフォンス・ミュシャ館

～世界有数のミュシャ作品展～

### 物語を彩る ミュシャと挿絵の世界

11月11日(日)まで 開演時間: 9:30～17:15(入場は16:30まで)

ミュシャは、生涯にわたって多くの挿絵を手がけてきました。物語をよく理解し独自に唱喩されたミュシャの挿絵は、文学的な内容を昇華し、美しく視覚化されています。物語に寄り添うミュシャの「挿絵」をお楽しみください。

主催:(公財)堺市文化振興財団、堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市立文化館) 後援:堺市教育委員会 協力:OGATAコレクション



観覧料:一般500円、高校・大学生300円、小・中学生100円

※小学生未満、65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方と介助者は無料 ※20人以上100人未満の団体は2割割引 ※その他要領通り別途あり

TEL: 072-222-5533

休館日:月曜日(休日の場合は開館) 休日の翌日

所在地:堺市堺区出井町1-2-200 ヘルマージュ堺式書館

交通:JR阪和線「堺市」駅、南海バス「阪和堺市駅前」より徒歩約3分

駐車場:ヘルマージュ堺地下駐車場、JR堺市駅前第一駐車場(1円/60分)

### サラ・ベルナルの世界展

パリ世紀末・エロックに咲いた華

2018年11月23日(祝) ～2019年3月3日(日)



W.4D.ダグニエ(田舎者のサラ・ベルナル) 1902年 写真 個人蔵



アルフォンス・ミュシャ(ジズメン) 1904年 堺アルフォンス・ミュシャ館(大塚啓博蔵)

チケット W S についてはこちらをご覧ください



# SACAY Information

# 公演情報

10月

19日(金)

①開演10:00/開場9:30  
②開演13:30/開場13:00

**第8弾東文化名画座**「**シャレード**」⑧「**ローマの休日**」 堺市立東文化会館5階メインホール  
<前売>各500円 <当日>各600円 全席指定(完全入替制) 発売中 主催:堺市立東文化会館

W S E 51545

29日(月)

開演18:30/開場18:00

**第40回市民寄席「桂木朝一門会」** 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)多目的ホール  
<前売>3,000円 <当日>3,500円 全席指定 発売中  
主催:(公財)堺市文化振興財団フェニチェン準備室 制作協力:米朝事務所

W A I 487-041  
E 63688 E

11月

11日(日)

開演14:00/開場13:30

**アルテベルコンサート 生糸&ホリ・ヒロシ**〜絆の唄と人形舞〜 アルテベル(堺市立東文化会館)ホール  
<前売>2,500円 <当日>3,000円 全席指定 発売中 主催:アルテベル(堺市立東文化会館)

W S E 56716

14日(水)

開演14:30/開場14:00

**ごぼう先生の実顔をつくる健康体操** 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>当日>700円 自由席 発売中 主催:堺市立梅文化会館

W S E 51693

17日(土)

開演15:00/開場14:30

**ワンコイン ジャズピアノ コンサート** 堺市立東文化会館5階メインホール  
<前売>500円 <当日>700円 全席指定 発売中 主催:堺市立東文化会館

W S E 56049

18日(日)

開演14:00/開場13:30

**録音コンサート「ヴィクトル・エゴロ」**「レ・ミゼラブル」 堺市立東文化会館3階フラットホール  
<前売>>1,000円 <当日>1,200円 自由席 発売中  
主催:堺市立東文化会館 ※高校生未満の入場不可

W S E 56051

25日(日)

①開演10:00/開場9:30  
②開演13:30/開場13:00

**秋の名画鑑賞会** 堺市のスター「電子録音シリーズ」第3弾 ⑧「あん」⑧「永い言い訳」 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>各500円 <当日>各600円 全席指定(完全入替制) 発売中 主催:堺市立梅文化会館

W S E 54648

12月

1日(土)

開演15:00/開場14:30

**Rasa・北インド古典音楽ライブ2018** 堺市の音楽「インド・スルターニヤ」音楽 堺市立東文化会館3階フラットホール  
<前売>1,000円 <当日>1,500円 自由席 発売中  
主催:堺市立東文化会館 協賛:エアインシア 後援:在大阪・インド総領事館

W S E 57485

15日(土)

開演18:00/開場18:30

**アルテベルジャズコンサート**〜Saturday Jazz Time Vol.49 アルテベル(堺市立東文化会館)ホール  
クリスマス特別〜  
<前売>当日>1,000円 自由席 発売中 主催:アルテベル(堺市立東文化会館)

W S E

16日(日)

開演14:00/開場13:30

**0歳からの親子で楽しむコンサート おんがくものがたりあめりかマちゃん** 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>当日>大人1,800円 子ども(3歳〜小学生)800円 全席指定 発売中 主催:堺市立梅文化会館  
※0歳〜2歳は保護者1名につき1名まで路上鑑賞無料。回し、座席が必要場合は有料。

W S E 57504

1月

19日(土)

開演14:00/開場13:30

**桐文サウンド夢セレクション“歌と歩いた青春Vol.2”** 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>4,500円 <当日>5,000円 全席指定 10月19日(金)発売 主催:堺市立梅文化会館

W S E 51374

2月

9日(土)

開演19:00/開場18:30

**アルテベルロビーコンサート**〜会館の冬の夜の音楽祭 クリスマスコンサート〜 アルテベル(堺市立東文化会館)ホールロビー  
<前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席 11月9日(金)発売 主催:アルテベル(堺市立東文化会館)

S E

16日(土)

開演14:00/開場13:30

**フェスティバル in 桐 桐文うたごえ広場** 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>当日>1,000円 全席指定 11月16日(金)発売 主催:堺市立梅文化会館

W S E 51769

2月

17日(日)

開演14:00/開場13:30

**アルテベルシネマ しやぼん玉** アルテベル(堺市立東文化会館)ホール  
<前売>>500円 <当日>>600円 自由席 11月16日(金)発売  
主催:アルテベル(堺市立東文化会館)

W S E 52134

19日(火)

開演19:00/開場18:15

**佐渡裕指揮 日本センチュリー交響楽団 with 反田恭平** 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)多目的ホール  
<前売>当日>全席3,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席2,500円 ※当席は窓口販売のみ  
全席指定 先行発売(始演)10月11日(木)〜12,000円 親子ペア(一般と学生のペア)4,000円  
主催:(公財)堺市文化振興財団フェニチェン準備室 ※詳細はP14へ

W S E 128-147 53303 E

24日(日)

開演14:00/開場13:30

**野間ハレエ宮フレゼン「ハレエを楽しもうin 堺」**(障りの無い美女「ハイドライド」ほか) 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>一般2,000円 学生(高校生以下)1,500円 親子ペア(一般と学生のペア)3,000円  
<当日>一般2,500円 学生(高校生以下)2,000円 親子ペア(一般と学生のペア)4,000円  
全席指定 11月22日(木)発売  
主催:野間ハレエ宮 共催:(公財)堺市文化振興財団 協力:SBF堺マルエフォーラム ※3歳以下の入場不可

W S E 55130

24日(日)

開演14:00/開場13:30

**第七回 ぶんか寄席** 堺市立東文化会館5階メインホール  
<前売>1,000円 <当日>1,200円 自由席 11月9日(金)発売 主催:堺市立東文化会館

W S E 51340

3月

10日(日)

開演14:00/開場13:30

**スプリングコンサート** 堺市立梅文化会館ホール  
<前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定 12月14日(金)発売  
主催:(公財)堺市文化振興財団 共催:堺市立梅文化会館

W S E 52365 E

30日(土)

開演15:00/開場14:30

**なにわ風流 文楽への誘い 其の④**  
〜文楽公演「傾城阿波囃門」と落語〜 堺市立東文化会館5階メインホール  
<前売>1,500円 <当日>2,000円 全席指定 12月7日(金)発売 主催:堺市立東文化会館

W S E 51680

## 無料イベント

### 堺市民芸術祭

10/5(金)〜8(月) 10:00〜18:00 ⑧美術[洋画・水写画・写真・つまみ絵](堺市立文化館)  
10/11(木)〜14(日) 10:00〜18:00 ⑧美術[洋画・水写画・写真・つまみ絵](堺市立文化館)  
10/18(木)〜23(水) 9:00〜17:00 ⑧美術[洋画・水写画・写真・つまみ絵・美術作品・切手展](堺市立東文化会館キヤラリー)  
10/20(土) 12:30〜16:00 構成[絵と複製](堺市立東文化会館キヤラリー)  
10/20(土) 13:00〜17:00(資料1,000円) 短歌大会(堺市立東文化会館フラットホール)  
10/21(日) 11:00〜16:30 俳句大会(堺市立梅文化会館 第1講座室)  
10/25(木)〜27(土) 10:00〜18:00 ⑧美術[洋画・水写画・写真・つまみ絵]アラウンドアート展(堺市役所本館1エントランス)  
10/27(土)〜28(日) 10:00〜17:00 第70回堺市・いばな展(堺市立文化館)  
10/27(土) 13:00〜16:30 堺・連れられ祭(堺2018春祭り)(堺市東文化会館メインホール)  
10/28(日) 13:30〜16:00 ガクランコンサート(音楽と絵画)(堺市立梅文化会館ホール)  
11/4(日) 13:00〜14:20 朗読劇「少年口伝集一九四五」(作:井上ひさし 演出:坂底智洋子 14:30〜16:00 演劇) 作演出:山本知史(堺市梅文化会館ホール)  
11/4(日) 14:00〜16:00 謡曲「シルクロードの赤い宝石トルクメンの装身具を紡ぐ」(堺市梅文化会館第1講座室)  
11/11(日) 10:00〜17:00 謡曲「琵琶合演」(堺市立東文化会館第1講座室)  
11/23(金) 祝19:00〜15:00 茶席祭1,200円 堺市民芸術祭茶会(南条寺・天慶堂・海会寺)  
11/23(金) 祝16:00〜19:00 2018年ルネサンスバル(堺市立梅文化会館キヤラリー)  
入場無料 自由席 主催:堺市立東文化会館 後援:堺市教育委員会・堺市文化団体連絡協議会・堺美術協会・堺工芸会館  
後援:(公財)堺市文化振興財団

10月・11月  
開催

11月14日(水)〜

12月2日(日)

開演19:30〜19:00  
11月18日(日) 20日(火) 22日(木) 23日(金) 24日(土)

### 第72回堺市展

堺市立文化館キヤラリー  
[1期/写真、彫刻・立体造形] 11月14日(水)〜18日(日) [2期/洋画・版画] 11月21日(水)〜25日(日)  
[3期/日本画、工芸、書道・和紙] 11月28日(水)〜12月2日(日)  
入場無料 主催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 後援:堺市教育委員会・堺市文化団体連絡協議会・堺美術協会・堺工芸会館

12月9日(日)

開演10:00/開場9:30

### ハワイアンフラフェスティバル in 美原

アルテベル(堺市立東文化会館)ホール  
入場無料 自由席 主催:アルテベル(堺市立東文化会館)

チケット

WEB購入(詳細P9)

電話・窓口購入(詳細P9)

チケットぴあ(予約コード) 0570-02-9999

ローソンチケット(予約コード) 0570-084-005

e+ (イープラス) http://eplus.jp

★ 未就学児入場不可

主催・問い合わせ先はP9へ



カティア・ブニアティシヴィリ ピアノリサイタル ザ・シンフォニーホール

市民割引 S席のみ 5,000円

アルグリッチが認められた才能。世界が注目する美しすぎるピアニスト、必聴のシューベルト/リスト、情熱のピアノリサイタル  
 <演奏予定曲目> シューベルト ピアノ ソナタ第21番 変長調 D960 シューベルト/リスト編 セレナーデ (白鳥の歌より) S.560-7  
 シューベルト/リスト編 糸巻グレートヒェン S.558-8 シューベルト/リスト編 魔王 S.558-4  
 リスト 超絶技巧練習曲 第4曲 “マゼッパ” S.139-4 リスト ハンガリー狂詩曲第6番変長調 S.244-6



2019年2月10日(日) 開演13:30/開場13:00

10月20日(土)発売 全席指定 S席5,500円 A席4,500円 市民割引先行(抽選):10月4日(木)昼12:00~  
 主催:MBS、キョードー 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 協賛:ソニー・ミュージックレーベルズ 問合せ:リハティ・コンサーツ 06-7732-8771

- W S
- U 334-200
- T 56244
- C、他

テオドール・クルレンツィス指揮 ムジカエテルナ 初来日ツアー  
 パトリツィア・コパチンスカヤ(Vn) フェスティバルホール

市民割引 S席のみ 16,000円

ザルツブルグ音楽院をも卒業した話題の風雲児、クルレンツィス初来日プロジェクト!  
 新たな伝説の幕開け! 今聴かないと一生後悔! 大坂公演決定!  
 指揮:テオドール・クルレンツィス 管弦楽:ムジカエテルナ ヴァイオリン:パトリツィア・コパチンスカヤ  
 曲目:チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 交響曲第6番 短調 op.74「悲愴」



2019年2月14日(木) 開演19:00/開場18:00

発売中 全席指定 S席19,000円 A席16,000円 B席13,000円  
 主催:堺市/(公財)堺市文化振興財団 共催:キョードー 協力:フェスティバルホール 企画制作:KAJIMOTO  
 問合せ:キョードーインフォメーション 0570-200-888

- W S
- U 125-632
- T 52647
- C、他

ユリアンナ・アウデーエフ ピアノ・リサイタル ザ・シンフォニーホール

市民割引 A席のみ 5,400円

シューマン、シューベルト、そしてショパン!  
 ~第16回(2019年)ショパン国際ピアノ・コンクール優勝者が贈る~  
 <プログラム> ショパン:3つのマズルカ op.59 ショパン:ピアノ・ソナタ 第3番 短調 op.58  
 シューマン:幻想小曲集 op.12 シューベルト:幻想曲 八長調「さすらいの人」D.760



2019年2月17日(日) 開演14:00/開場13:00

発売中 全席指定 S席6,000円 B席4,500円 主催:ABCテレビ 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団  
 協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000

- W S
- U 125-148
- T 52389
- C、他

UMEDA BUNRAKU 5th Anniversary うめだ文楽 2019 ナレッジシアター

【演目】「二人三番叟」「義経千本桜~進行初音筑~」  
 【出演者】(太夫)豊竹希太夫 / 竹本小住太夫 (三味線)鶴澤寛太郎 / 鶴澤清公 / 鶴澤南二郎  
 (人形)吉田真麻郎 / 吉田玉勢 / 桐竹敬吉 / 吉田玉葉 / 吉田真太郎 / 桐竹勘次郎 /  
 吉田玉彦 / 桐竹勘介 / 吉田真之 / 吉田玉延 / 吉田玉征 【ゲスト】桂南光、三浦しんへん 他



2019年3月29日(金) 開演19:00/開場18:30

30日(土)、31日(日) 開演11:00/開場10:30 開演15:00/開場14:30 全5回

12月1日(土)発売 全席指定 4,000円 市民割引先行(抽選):11月1日(木)昼12:00~他  
 主催:MBS、テレビ大阪、関西テレビ、ナレッジキャピタル 特別協力:堺市、(公財)堺市文化振興財団

※一般発売後、当座席のチケットは残り少なくなると見込まれます。

- T 489-675
- U 55467
- C、他

最新情報は、**フェニーチェ堺** 検索

チケット

- W S
- U 334-200
- T 56244
- C、他

についてはP7をご覧ください。 ※市民割引は窓口販売のみ(裏身証券、取扱い窓口は財団HPへ)

FENICE SACAY フェニーチェ堺

新しいSACAYの文化が始まる

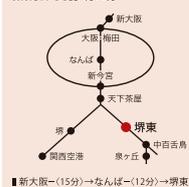
2019年秋  
 グランド  
 オープン



外観イメージ

ACCESS

堺東駅から徒歩約10分



イタリア料理の名店「ボンテベッキオ」が出店!



「ボンテベッキオ」オーナーシェフを務めるのは、日本イタリア料理界を代表する山根大助氏。北浜本店の他、3店舗展開中。イタリアの権威あるレストランガイドにおいて日本のイタリアンレストランで最高評価を獲得されています。魅力ある街づくり、賑わいづくりを創出し「本物にこだわったイタリアンを堺でお楽しみ頂けます。」

お知らせ

フェニーチェ堺「施設利用申し込み」受付開始

2018年12月1日(土)より、フェニーチェ堺の各施設の利用申し込みを開始いたします。  
 対象施設、利用開始日、その他申し込みの流れ、料金などについては、10月上旬より施設概要および貸借利用案内を配布いたしますので、そちらをご覧ください。各資料は、フェニーチェ堺HPよりダウンロードが可能です。

お問い合わせ:フェニーチェ堺準備室 施設利用担当

072-232-1400(平日9:00~17:30)

SACAY— ALWAYS THE TRIGGER



TRIGGER 英語  
 名詞:(競などの)引き金、きっかけ  
 動詞:(出来事や反応などを)引き起こす、もたらす

「堺はいつでも何かをもたらすきっかけとなっている」という、過去現在問わず、もの、文化など、何かが始まる躍動感が、この英語のキャッチフレーズにクールに含まれている。

## 2019年秋グランドオープン フェニーチェ堺 プレコンサート シリーズ

フェニーチェ堺が自信を持ってお勧めする公演一覽

### 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー-2018「女神たちの華麗なる音楽会」 フェスティバルホール

出演:高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト 村松重紀(ピアノ)

2018年9月16日(日) 開演15:30/開場14:30

全席指定 5,800円 主催:MBS・キョードーアジア  
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団



公演終了

第56回大阪国際フェスティバル2018

公演終了

### サー・サイモン・ラトル指揮 ロンドン交響楽団 クリスチャン・ツィメルマン(P) フェスティバルホール

サー・サイモン・ラトルが名門ロンドン交響楽団の音楽監督に就任。記念すべき初ツアー。

パースタイン:交響曲第2番「不安の時代」 クリスチャン・ツィメルマン(ピアノ) マラー:交響曲第9番 二長調

2018年9月23日(日) 開演14:00/開場13:00

全席指定 S席29,000円 A席24,000円  
主催:(公財)朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、フェスティバルホール  
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団



©Oliver Heilig



©Hirosaki Yamamoto and DGG

### PARCOプロデュース2018「チルドレン」THE CHILDREN サンケイホールブリーゼ

ブロードウェイ、ウエストエンドを震撼させた超問題作! 今世界が最も注目する女流作家ルーシー・カークウッド(2014年ロレンス・オリヴィエ賞受賞)による、悪妻とササシベに満ちた傑作「チルドレン」が、東山民也を演出に迎え、日本で初上演!

出演:高嶋淳子 鶴見辰吾 若村麻由美 作:ルーシー・カークウッド 翻訳:小田高信志 演出:東山民也

2018年10月2日(火) 開演19:00 開場13:00  
2018年10月3日(水) 開演18:30 開場12:30

全席指定 7,500円 主催:MBS・サンクスプロモーション東京 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団



©Fukushi Osaka

### 三代澤康司のドッキリ! ハッピー! クラシックです! ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 A席のみ 4,500円

三代澤アウンサーとウィーン在住の指揮者寺岡清高さんがクラシックの秘密を大人目線で解き明かす新感覚コンサート。15回目を迎える今年は大人のための「フルツ」入り!

2018年10月20日(土) 開演14:00/開場13:00

発売中 全席指定 A席5,000円 B席4,000円 主催:ABCテレビ 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団  
協力:ABCラジオ 協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000



©ABC

W S

T 112-713

F 54150

E 他

### 及川浩治 ピアノ・リサイタル「名曲の花束」 ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 3,600円

人気・実力共に日本を代表するピアニストが贈る誰もが聴きたい、ベストピアノ名曲集。

J.S.バハ:幻想曲とアール・ガト短調 BWV 542[リスト編] リスト:ランカネハ[プルーニ編]  
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調「月光」op.27-2 ショパン:別れの曲 赤長調 op.10-3  
リスト:愛の夢 第3番 ストラヴィンスキー:ペトル・シュカからの3楽章 他

2018年10月28日(日) 開演14:00/開場13:00

発売中 全席指定 4,000円 主催:朝日友の会、ABCテレビ 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 後援:朝日新聞社  
協力:エイブックス・クラシック・インターナショナル 協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000



©Ayumu\_Gozdo

W S

T 112-716

F 54161

E 他

### エフゲニー・キーンシ ビアノ・リサイタル ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 A席のみ 17,100円

巨匠への道歩む永遠のスターが贈る! ベートーヴェンピアノ・ソナタ第29番変イ長調  
「ハンマークラヴィア」op.106 ラフマニノフ[10の前奏曲]op.23より、「13の前奏曲」op.32より

2018年11月10日(土) 開演15:00/開場14:00

発売中 全席指定 A席19,000円 B席16,000円 主催:ABCテレビ  
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000



©Ulrich Sebastian Havel / Deutsche Grammophon

W S

T 112-720

F 54186

E 他

### イーヴォ・ボゴレリッチ ピアノ・リサイタル ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 A席のみ 10,800円

モーツァルト:アダージョ 短調 K.540 リスト:ピアノ・ソナタ 短調  
シューマン:交響的練習曲 op.13 (演奏変更付き)

2018年12月2日(日) 開演15:00/開場14:00

発売中 全席指定 A席12,000円 B席10,000円 C席8,000円 主催:ABCテレビ  
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000



©Macdon Crowthers

W S

T 119-767

F 56732

E 他

### 夢の三競演2018〜三枚看板・大看板・金看板〜 梅田芸術劇場シアタードラマシティ

出演:桂文珍 桂光 笑福亭鶴瓶

2018年12月17日(月) 開演18:30/開場18:00

10月14日(日)発売 全席指定 6,500円 堺市民割引先行(抽選):9月27日(木)昼12:00〜  
主催:MBS 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団  
協力:よしんくクリエイティブ・エンタテインメント 承継事務所 デンナーシステムズ 松竹芸能  
マラー:交響曲第5番より「アダージェット」 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」  
問合せ:夢の三競演公演事務局 06-6371-0004



©Fuko Onishi

W S

T 489-133

F 他

E 他

### 21世紀の第九 ～第九とアダージェット～ ザ・シンフォニーホール

堺市民割引 A席のみ 5,400円

(指揮)ケンシエ (管弦楽)日本センチュリー交響楽団 (合唱)京都バハ・アカデミー合唱団  
(独唱)上村智恵(S)、山田愛子(A)、松本重平(T)、萩原賢明(Br)  
マラー:交響曲第5番より「アダージェット」 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」

2018年12月28日(金) 開演19:00/開場18:00

発売中 全席指定 A席6,000円 B席4,500円 主催:ABCテレビ 共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団  
協力:ザ・シンフォニーホール 問合せ:ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000



©Chisaki Miyata

W S

T 119-780

F 56848

E 他

### 反田恭平ピアノ・リサイタル 全国ツアー 2018-2019 兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール

<演奏予定曲目> F.ショパン:ノクターン第13番 八短調 作品48-1  
ノクターン第14番 嬰ハ短調 作品48-2 幻想曲 作品49 アンダンテ・スピアントと華麗なる  
大ボロネーズ 作品22 マズルカ 第33番 口長調 作品56-1 マズルカ 第34番 八長調 作品56-2  
マズルカ 第35番 八長調 作品56-3 ピアノ・ソナタ第3番 口長調 作品58 ※各曲より楽章が変更される  
場合があります。ご了承ください。

2019年1月27日(日) 開演14:00/開場13:15

発売中 全席指定 S席4,500円 A席3,500円 主催:MBS・キョードー/日本コロムビア/イープラス  
共催:堺市、(公財)堺市文化振興財団 問合せ:リビティエンタテインメント 06-7732-8771



※一般発売後、抽選でのチケット取扱いとなります。

T 125-616

F 51894

E 他

# テオドール・クルンツィス指揮& ムジカエテルナ管弦楽団が初来日。大阪へ!



## 若き天才テオドール・クルンツィス

ザルツブルグ音楽祭全日即売亮(ベートーヴェン全交響曲連続5日間) 東京:Bunkamuraオーチャードホール即売亮

1972年にギリシャのアテネに生まれたテオドール・クルンツィスは、ギリシャで音楽を学んだ後、サントペテルブルク音楽院でイリヤ・ムーシンに師事した。ムーシンは日本で言えば齋藤秀雄(※1)のような存在で、ルグキエフ、ビシュコフ、ソエフ他数々の指揮者を育てている。そのムーシンが「彼こそ天才」と言い続けていたのがクルンツィスだ。

2004年からヴォジピシクスの歌劇場の監督となるが、練習やレコーディングが深夜まで終わらないなど、彼の才能を一身にそそぎこみ、オーケストラも合唱団も根本的に作り変えた。それがムジカエテルナ管弦楽団&合唱団となり、次の任地のベルスにもこの団体をこ移籍することになった。

ムジカエテルナのオーケストラコンサートは多くは立奏だ。全員が立ってシンフォニーを弾く。個々の奏者を見れば、体を大きく揺らして、まるでソロリサイタルのような気遣い、奏法で、そこにクルンツィスのインスピレーションと統一性が加わる。その結果自覚性とアンサンブルの双方の極致が生まれる。つまり圧倒的に面白い。CDはどれも世界的な話題作だが、特にモーツァルトの「フィガロの結婚」から始まったタ・ボンテ三部作(※2)はその評価を決定的なものとした。その制作過程はソニー・クラシカルが数週間ものセッションを行ったもの。彼は更に手直しする。わずかな妥協も許さない。

今回の大阪フェスティバルホールでの演目でもあるチャイコフスキー「悲愴」は2017年日本レコードアカデミー賞受賞を受賞している。同年に登場したザルツブルグ音楽祭でもクルンツィスとムジカエテルナのコンビの評価は圧倒的で、2018年にはベートーヴェン交響曲全曲で登場するなど、瞬く間にクラシック界の主人公的存在となった。決して仄かな表現ではなく、21世紀の伝説の指揮者として確実に語り継がれるであろうテオドール・クルンツィス。もし機会があれば歴史の証人として立ち会うことをお勧めしたい。

※1 齋藤秀雄(1902年-1974年)。チロリア音楽、指揮者として活躍すると共に、音楽教育者としても小澤征爾、尾関、藤原義典多くの逸材を育てた。  
 ※2 タ・ボンテ三部作 詩人で自作作曲のロシア人作曲家・メンデルが日本を愛したオペラ三部作「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ワフツァン・タトゥー」。

テオドール・クルンツィス(指揮者)  
Theodor Kullentz, conductor

ムジカエテルナ  
(ベルス国立オペラ・バレエ劇場)

The MusisAeterna Orchestra of the Perm Opera and Ballet Theatre



パトリツィア・コパチンスカヤ(ヴァイオリン独奏) Patricia Kopatchinskaja

パトリツィア・コパチンスカヤ(ヴァイオリン独奏) Patricia Kopatchinskaja  
 コパチンスカヤも田沼通稱取組のモルドヴァ生まれ、ウィーンで学び早く有名知られていたが、西側の単にコンクールをとったレベルではない骨太の存在感が独特だった。リサイタルでも頻度で演奏をおこなう。クルタークなどの中晩の現代曲も「なるほど、こういうもの」と真価を知りしめた。古典の協奏曲を弾いてもその新鮮さは相変わらずだったが、クルンツィスとのチャイコフスキーの協奏曲のアルバムは決定的な名盤。カプリングがスラヴィアンスキーの「鐘楼」での二人が結婚したんだろか、というくらい絶対的な相性で次元の違う違う音楽を展開している。クルンツィスマニアの方でもこのディスクが一番という方は多いんじゃない。生命力、野性、芸術、ロシアなどなどの根源に触れさせてくれる量たが美演はそれにそれを上まわっている。

テオドール・クルンツィス指揮 ムジカエテルナ 初来日ツアー  
パトリツィア・コパチンスカヤ(Vn) フェスティバルホール

増市民割引 S席のみ 18,000円 前売、18歳以上

ザルツブルグ音楽祭をも高めた話題の風雲児、クルンツィス初来日プロジェクト!

新たな伝説の幕開け! 今聴かないと一生後悔!? 大阪公演決定!

指揮:テオドール・クルンツィス 管弦楽:ムジカエテルナ ヴァイオリン:パトリツィア・コパチンスカヤ

曲目:チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 交響曲第6番 短調調 op.74「悲愴」

2019年2月14日(木) 開演19:00/開場18:00

発売中 全席指定 S席19,000円 A席16,000円 B席13,000円

主催:増市/公財)増市文化振興財団 共催:キョードー 協力:フェスティバルホール 企画制作:KAJIMOTO

問合せ:キョードーインフォメーション 0570-200-888



W S  
U 125-632  
E 52647  
C 他

## 佐渡裕指揮 日本センチュリー交響楽団 with 反田恭平(ピアノ)



日本センチュリー交響楽団は、私が駆け出しの指揮者だった頃に首席客演指揮者の大任を頂き、また大阪の年末の風物詩「21世紀の第九(ザ・シンフォニーホール)」を1993年から18年間も一緒に取り組むなど、長きに渡り多くの経験と共にしてきたオーケストラです。今回久しぶりにセンチュリーとがらつ組んでツアーを行えることを、私自身とても楽しみにしています。ソリストには、今日本で最も人気があり、私とその情熱的な演奏スタイルに注目しているピアニスト・反田恭平さんをお招きします。プログラムは、オーケストラの繊細さや迫力などの醍醐味を存分に味わえるドヴォルザークの(新世界)交響曲と、反田さんの圧倒的な技巧を堪能できるラフマニノフの(ピアノ協奏曲第3番)。超名曲を素晴らしいソリスト、オケと共に演奏します。どうぞご期待ください!

佐渡裕

故レナード・バーンスタイン、小澤征爾に師事。現在トーンキエストラ管弦楽団(ウィーン)の音楽監督を務め、パリ管弦楽団、ベルリンフィルハーモニーなど、トップクラスのオーケストラへの客演を重ねている。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督を務める。

## 佐渡裕指揮 日本センチュリー交響楽団 with 反田恭平 国際障害者交流センター(ビッグアイ)多目的ホール

曲目:ラフマニノフ(ピアノ)協奏曲第3番 二短調 op.30  
ドヴォルザーク 交響曲第9番 水短調 op.95「新世界より」

2019年2月19日(火) 開演19:00/開場18:15

先行発売(抽選):10月11日(木)〜/一般発売:10月26日(金) 全席指定

<前売>当日>S席8,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席2,500円 主催:(公財)増市文化振興財団フェニーチェ劇場準備室 ※C席は窓口販売のみ



W S  
U 128-147  
E 53303  
C 他

チケット

W S U E C 他

についてはP7をご覧ください